



## この・アイクリーン・E.メンタル福島合同 事務担当者研修開催



2026年5月20日 本社3Fで事務担当者研修(女性社員対象)を開催しました。このグループ全社(この・アイクリーン・E.メンタル3社)の事務担当者を各社・各地よりあつめ開催する研修会です。今年は「社員一人ひとりが主体的に自身のキャリアを考え、長期的な視点で働き続ける」ことを目的とし、特別講師として株式会社南進測量の矢沢麗果様をお招きして仕事の向き合いかた、目標・価値観を共有させていただきました。あらためて自分のキャリアと向き合い考える時間となり、とても良い時間を共有できたことは大きな励みとなりました。本当にありがとうございます。また、この研修会をよりよくするためリーダーとなって取り直しを実施した、(株)アイクリーン事務係長の渡邊、(株)このの業務部事務係長の宗像にとってもいい経験になりました。この経験を活かし飛躍してくれることでしょうか。年に1度ではありますグループ会社の社員の交流が、より会社の絆を強くし目指すべき「いい会社」の理想に近づいていきます。お客様に喜んでいただけるサービスをご提供できるように邁進いたします。



講師  
株式会社南進測量  
矢沢麗果様



## このF&O事業部

### ドトールコーヒーNEWS

(株)こののがFC経営しているドトールコーヒーは、いろいろなイベントを開催しております。

4月15日開催 花とコーヒー教室

福島市の平野にある「花の店サトウ」様と共同で開催しました。4月といえば新生活ということもあり、お花を飾り、コーヒーを淹れて普段の生活に彩りをプラスし、ちょっとした幸せを感じてもらいたいと思い企画しました。

5月6日開催 高校生企画のフードドライブ

福島高校の八巻さんが企画し、所属している一般社団法人CARNIVAL WORKSとドトールコーヒーとでフォローアップしフードドライブを開催しました。当日はボランティアの仲間と協力し、レトルト食材など45点と募金2万5210円をあつめ、県内のこども食堂に寄付を実施しました。スーパーがある敷地内でフードドライブをすれば、より多くの人に子供の支援活動が周知できるのではないかと考え開催しました。



こののFC事業は一味も二味も違う、企画にみちたコーヒーショップです。一杯のおいしいコーヒーを通じて、やすらぎと活力を提供することはもちろんのこと、優しさと幸せを感じれるお店作りをしていきます。



## ココロジ-HD (このグループ) 新ユニフォーム 全事業所刷新



アイクリーン通信 前号で紹介した、75周年記念事業で作成したユニフォームが各社にいきわたり、お客様の目にも触れる機会がふえていていると思います。今回全事業省統一のブルゾンとし「OneTeam」を視覚的にも実体験できるようにしました。背中には100周年の節目となる2051の文字もあしらっており、各社からとどく写真は背中を見せるポーズが多かったのが印象的です。弊社・グループは、社員旅行やイベントでグループ交流が盛んで、社員同士の仲がよく、このブルゾンでさらに拍車がかかっていくと思います。お客様にいいサービスの提供をグループで実施してまいります。





# EJEC 株式会社エイト日本技術開発 東北支社様

創業年月日:1955年3月

【経営理念(ミッション)】 価値ある環境を未来につなぐ

健やかな大地、豊かな社会、感動のある日常。人びとの生活は、多様な価値を生み出す環境の中で営まれています。

私たちの使命は、社会インフラの担い手として、それらを大切にまもり、新たないのちを吹き込み、未来へとつないでいくことです。

私たちは技術の力と創造力で、人と自然の理想的な関係を追い求め、挑戦し続けます。



東北支社の社屋

Q 事業内容について教えてください。

A インフラ整備やまちづくりを中心に様々な業務を行っている総合建設コンサルタントです。

建設コンサルタント	評価・検討、調査・計画、設計、施工管理、維持・点検等
地質調査	地質・土質調査、物理探査、地質解析及び試験、地すべり調査解析等
測量	3次元計測、基準点測量、応用測量、地図編集等
補償コンサルタント	土地調査・評価、物件、機械工作物、営業補償、事業損失、総合補償等
建築設計	企画・立案、意匠・構造・設備設計、総合耐震診断・補強設計・工事監理等

Q 東北支社で大切にしている事を教えてください。

A 「次世代からも選ばれる、将来も持続可能な職場づくり」を大切にして働き方改革に取り組んでいます。全員が「必ずやり遂げる」意識で、“個人”と“チーム(組織)”の両面で目標を決めて達成状況を見える化しています。

- ◆水曜ノー残業デー :各チームの実施状況を支社全体で共有
- ◆有給休暇取得 :年間付与日数の50%以上取得を目指して運用・進捗共有
- ◆健康診断受診 :受診状況を見える化して未受診者ゼロを必達

Q 取り組んでいる事業の中で、環境に配慮していることがあれば教えてください。

A 資源循環の促進と適正処理の徹底を目的に「ごみの捨て方ルール」を整備しました。

整備にあたり、アイクリーン様に都度丁寧にご指導いただきました。心より感謝申し上げます。

- ◆古紙はリサイクルへ :古紙(リサイクル)に該当するもの/しないもの(普通ごみへ)を明確に
- ◆機密文書は溶解処理 :秘密情報を含む業務書類を例示。廃棄の際は段ボールに入れて密閉
- ◆飲料容器の分別 :自販機とコンビニ購入の飲料容器の分別回収を徹底
- ◆ごみ箱に捨てないものを明確化 :不燃、緩衝材、クリアファイル等のプラ、危険物等

Q 最後に一言お願いします。

A 急速に変化する社会や産業構造、グローバル化、頻発する自然災害。多様化するニーズに向き合いながら、当社は建設コンサルタントとしての使命を大切に、すべてのステークホルダーに「価値ある環境を未来に」つなげていきます。

インタビューありがとう  
ございました！  
インタビューアー  
仙台センター:渡邊 有太





# EV GARDEN ふくしま様

【創業年月日】 2025年11月1日(EV GARDEN 開業)

【企業理念】 “チャージ”が生まれる、みんなの庭へ。

インタビューにお応え頂いたのは 弓削田(ゆげた)様です

EV GARDENは、ふくしまを起点に、人と地域のエネルギーを育む“庭”です。  
ここでチャージされるのは、電気だけではありません。  
食、会話、仕事、学び、文化、出会い——  
人それぞれの日常に、小さな感動と活力を届けることで、  
地域に新しい循環と価値を生み出していきます。

また、EV GARDENは「アート＆サイエンス」の思想を大切にしています。  
感性と理性、自由と設計、創造と機能。  
その両方が自然に共存する空間の中で、  
人が自分らしく過ごし、新たなアイデアやつながりが生まれる場所を  
目指しています。

“公”でも“私”でもない、その中間にある“あわい”のような存在として、  
誰もが自然体でいられる「みんなの庭」を育てていきます。

## Q EVガーデンについて教えてください

- ・複合型施設「EV GARDEN」の企画・運営/  
・レストラン「Tuttino Kitchen」の企画・運営
- ・ワークラウンジ/コワーキングスペース事業
- ・イベント企画・地域コミュニティ形成事業
- ・テナント誘致・空間プロデュース
- ・地域文化・アート・食を活用した価値創出事業
- ・企業・行政・クリエイターとの地域連携事業
- ・PR/ブランディング/情報発信事業



インタビューありがとう  
ございました！  
インタビューアー  
福島センター：渡邊 直樹

EV GARDENでは、「食べる」「働く」「集う」「考える」といった日常の行為を通して、人と人、人と地域がゆるやかに  
つながる場づくりを行っています。

1Fレストラン、2Fワークラウンジ、イベントスペースなどを通じて、仕事・文化・コミュニティが交差する“あわい”の  
空間を創出し、感動と機能が共存する、新しい地域拠点を目指しています。

## Q 今一番注力していることは

A EV GARDENの認知拡大と、“また来たい”と思っていただける施設づくりです。特に、SNS発信やイベント  
企画を通して、地域の方だけでなく県外の方にも興味を持っていただけるようなブランドづくりに力を入れ  
ています

## Q 今後、検討していることは？

A 地域企業やクリエイターとのコラボレーション強化、イベント開催の拡充、オリジナル商品の展開などを検討して  
います。また、EV GARDENを“地域文化発信拠点”として育てていきたいと考えています。

## Q 商品または会社PRをお願いします

A EV GARDENは、単なる飲食施設やコワーキングスペースではなく、  
「人と人」「地域と文化」「仕事と暮らし」をつなぐ場所です。  
レストラン、ワークラウンジ、イベント、地域連携などを通して、  
新しい出会いや価値が生まれる空間づくりを行っています。  
ぜひお気軽にお立ち寄りください



# 一般社団法人グロウイングクラウド様



福島県を「人が集い、学び合い、そして新しい創造が始まる街」にしたい！  
一般社団法人グロウイングクラウドは福島県の次世代を担う若手経営者や  
起業を志す人材の育成、支援を目的に2014年3月に設立しました。

インタビューにお応え頂いたのは 小針 有梨花様です

Q 事業内容と、現在特に力を入れている取り組みについて教えてください。

A 創業を目指す方や、フリーランスの方、起業家が気軽に集えるコワーキングスペース「co-ba koriyama」を運営しているほか、行政や民間企業と連携し、地域を盛り上げようと挑戦する方の多様なチャレンジを応援する事業を展開しています。定期的に開催している創業者向けの講座では、起業に必要な基礎知識を身に付け、事業計画・行動計画の策定をサポートします。

Q 設立の経緯や、「グロウイングクラウド」という名称に込めた想いをお聞かせください。

A 郡山近辺の企業数が次々と減少していく中、「起業に挑戦する方を増やそう！」と地域活性化に向けて同じ志を持つメンバーが集まり、人材の育成を目的に2014年3月に設立しました。「グロウイングクラウド」という名称は、雲が虹色に染まって見える現象である「彩雲(さいうん)」が由来です。当社の活動が、地域の皆さんの背中をそっと押せるような存在になれば嬉しいです。

Q 日々の業務の中で大切にされている考え方や理念について教えてください。

A co-ba koriyamaの運営に関わる中で、「利用者さんにとって新たな発見や気づきが得られる場所であること」を大切にしています。ここはコワーキングスペースとしては珍しく、シニア世代の憩いの場、ライター交流会など開催されていて、かつ会員さん同士の交流も活発なので、賑やかな雰囲気特徴です。ただ仕事をするだけではなく、新たな気づきを得られる場所でありつづけられるようランチ会なども開催し、つながりが生まれやすい環境づくりを意識しています。



Q 地域企業や利用者との関わりの中で、印象に残っているエピソードがあればお聞かせください。

A 私はコワーキングの運営に携わるほか、個人でライターの仕事もしています。会員さんとの日々の雑談をきっかけに「ライターを探している」とお声がけいただき、実際にお仕事につながったことも。また会員さん同士が何気ない会話から、新しい仕事や挑戦に発展していく場面も多く見えました。無理に関係を作るのではなく、日常から自然につながりが生まれるのが魅力だと感じています。



Q 今後の展望や、これから挑戦していきたいことについて教えてください。

A コワーキングスペースってどんな場所なんだろう？と感じている方にも、魅力をもっと知ってもらえるよう情報を届けていきたいです。私自身、ここに来ると自然と前向きな気持ちになれて、会員さんとの会話に助けられることもたくさんあります。また、運営メンバーは経営相談、デザイン、お菓子づくりなど異なる強みを持ちながら活動しています。多様な個性を生かしながら、地域とのつながりが生まれる企画を増やしていきたいです。

Q 最後に、読者の皆様へメッセージをお願い致します。

A co-ba koriyamaは会員利用だけでなく、1dayや2時間から気軽に利用できます。「家では仕事に集中できない」「誰かとつながれる場所が欲しい」という方にもおすすめです。また、8月19日には地域の起業家を応援するイベント「郡山地域クラウド交流会」を開催予定です。毎回150名を超える方にご参加いただいているので、郡山で何かを始めたい方、新しいことに挑戦したい方は、気軽に足を運んでみてください！

第10回 郡山地域クラウド交流会～起業家の応援を通じて地域活性化～

日 時:2026年8月19日(水) 18:00～20:00 ※関連イベントは17:00～スタート

会 場:郡山市中央公民館 多目的ホール

参加費:1,000円(税込)当日受付にて支払い



インタビューありがとう  
ございました！  
インタビューアー  
郡山センター:波多野 大河



日昭電器株式会社

# 日昭電器株式会社 様

【創業年月日】 昭和37年8月1日

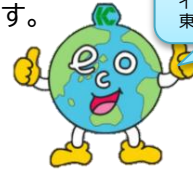
## 【経営理念】

『私たちは常に「疑問」を感じ、自らの「考え」・「行動」により、お客様からご満足頂ける付加価値を生み出します。』

上記は当社が掲げるスローガンです。私たちはお客様の期待とニーズに応える為、プロとして仕事を分析し、日々努力を積み重ねることで高品質な製品・サービスの安定供給を可能としていきます。また社会に貢献できる事を誇りとし、全従業員の幸せと生活向上を目指します。



インタビューありがとうございます！  
インタビューアー  
東京センター：平松 厚



インタビューにお応え頂いたのは 総務・経理部 松井様です

## Q 日昭電器についてお聞かせください

A 1962年の創業以来、弊社は顧客のニーズに合った製品を設計から開発、製造までを一貫して請け負う製造業「OEM(=Original Equipment Manufacturer、他メーカーからの委託製造業)」と呼ばれる産業機器メーカーです。

製造している機械・装置には電子回路が内蔵されているという共通点がありますが、その市場分野は多岐にわたっています。見た目も目的も異なる様々な「モノ」をつくっています。

日昭電器はお客様(企業)から「こういう装置を作りたい」というニーズを具体的な形と機能に設計・開発し、試作を経て最終製品として製造するまでのプロセスを一貫して行っている点が強みです。

「設計だけ」「製造だけ」の会社にはない両者の連携で、お客様のニーズにスピーディかつ確にお応えすることができるかと自負しています。

## Q アイクリーンをご利用いただいた経緯をお聞かせください

A 当社は環境マネジメントを実施するための国際的な規格「ISO14001」を取得しており、環境を守りながら事業を行うためのガイドラインを社内で細かく制定しています。

アイクリーン様はこれまで何度か利用させていただいておりますが、迅速・丁寧な対応と、環境に配慮した廃棄方法をされていることから、主に機密文書の処分をお願いしております。

## Q 会社の取り組みやPRをお願い致します

A 当社では健康経営にも力を入れており、「健康企業宣言」において「銀の証」を取得いたしました。

主な取組みとして、年に一度の健康診断では基本健診だけでなく、人間ドッグ・婦人健診など希望する受診コースへの斡旋を行っています。その甲斐あり前年度は健診受診率100%も達成いたしました。

そのほか新入社員向けの健康教室の参加や、健康・介護オンラインセミナーの配信案内、健康測定機器のレンタルなども実施しております。また今年度からは無料の歯科健診を会社で行うなど、健康に向けた様々な取り組みを続けています。

▶日昭電器株式会社 HP:<https://nissho-denki.co.jp/>

設計・開発・製造のご依頼は  
当社までお気軽にお問い合わせください！

